明日（あす）への挑戦 未来をきりひらくまち

AWARA

あわら

11

2026
No.273



天井を飾るランタンを眺めながら、ゆったりと芦湯を楽しむ親子。
温泉街の魅力をさらに高め、市民にも観光客にも愛されるまちを目指して進められている「あわら湯のまちみらいプロジェクト」。詳しくは8～9ページをご覧ください。

Contents

- 令和７年度決算 ～皆さんの暮らしを支えるお金の使いみち～ …… 2～3
- 令和７年度 主な事業の決算額 …… 4～5
- あわら市表彰・教育委員会表彰、各コンクール入賞者の発表 …… 6～7
- あわら湯のまちみらいプロジェクト …… 8～9

＼市公式ＳＮＳで情報発信中／

▲LINE　▲Instagram　▲Facebook

©tomosaki

令和７年度 決算
～皆さんの暮らしを支えるお金の使いみち～

一般会計の歳入決算額は、ふるさと納税の増加や北陸新幹線開業に伴う関連施設の固定資産税の増収などにより、前年度と比較して増加しました。一方、歳出決算額は、中学校体育館空調設備工事や制度改正に伴う児童手当の増額などにより、前年度と比較して増加しました。

問合せ　財政課　☎73-8008

歳出の内訳（目的別）

	決算額	市民１人当たりの決算額
民生費	55 億 6,572 万 7 千円	21 万 5,751 円
総務費	28 億 1,961 万 2 千円	10 万 9,300 円
教育費	20 億 3,501 万 7 千円	7 万 8,886 円
公債費	17 億 615 万 3 千円	6 万 6,138 円
土木費	13 億 3,975 万 3 千円	5 万 1,934 円
衛生費	8 億 5,671 万 1 千円	3 万 3,210 円
農林水産業費	7 億 8,719 万 3 千円	3 万 515 円
消防費	7 億 2,243 万 5 千円	2 万 8,005 円
商工費	6 億 9,010 万 6 千円	2 万 6,751 円
議会費	1 億 4,779 万 9 千円	5,729 円
労働費	2,190 万 9 千円	849 円
その他	23 億 7,921 万 4 千円	9 万 2,228 円

・市民１人当たりの決算総額

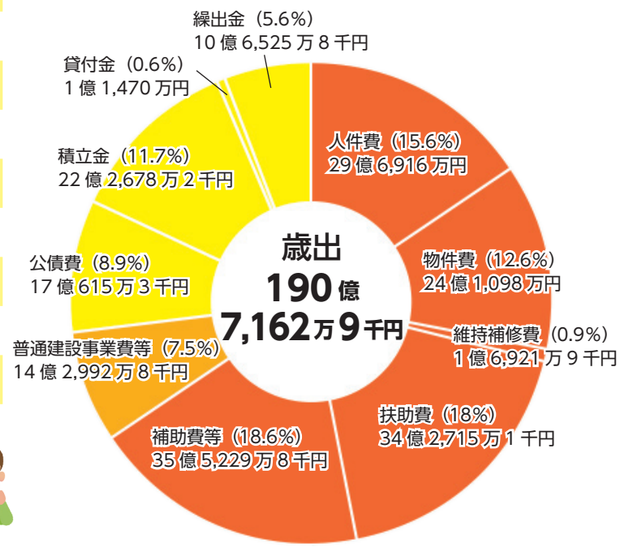
73 万 9,296 円

（令和８年３月 31 日現在　25,797 人で計算）

歳出総額
190 億 7,162 万 9 千円
（前年度比＋ 3.6%）

歳出の内訳（性質別）

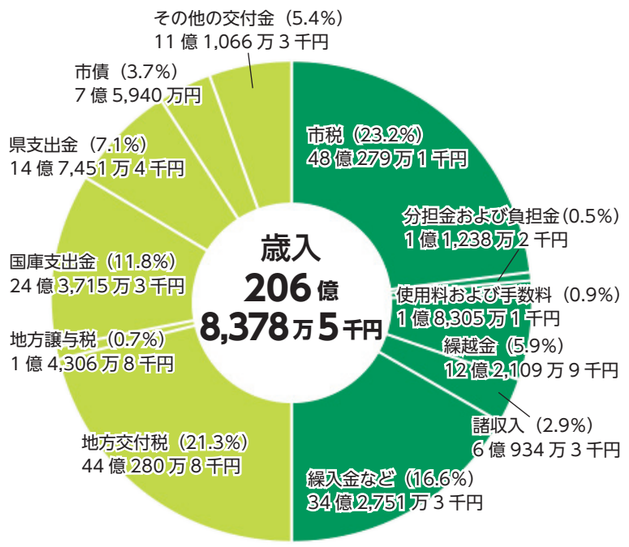
消費的経費（65.7%）
投資的経費　（7.5%）
その他（26.8%）



歳入総額
206 億 8,378 万 5 千円
（前年度比＋ 5.4%）

歳入の内訳

自主財源（50%）
依存財源（50%）



市の貯金と借金

基金残高（貯金）

82.7 億円

16 種類の基金（貯金）があり、そのうち 45.9%を占めるのが、市の財政をやりくりするための貯金である「財政調整基金」です。令和７年度は、1,600 万円を積み立てました。

市債残高（借金）

242.7 億円

前年度と比較して、一般会計で約８億 9,000 万円、その他の会計で約２億 7,000 万円減少しています。

公共施設の建設や改修の際に長期的な借金をする理由は、建設時の納税者だけではなく、施設を利用する次の世代にも負担を求めることで世代間の公平性を保つためです。

あわら市の財政指標（健全化判断比率）

いずれの比率も基準を下回り、健全な財政を維持しています。

あわら市は **基準をクリア** しています

・健全化判断比率

区　分	R7	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	（赤字なし）	13.44%	20.00%
連結実質赤字比率	（赤字なし）	18.44%	30.00%
実質公債費比率	8.7%	25.0%	35.0%
将来負担比率	16.9%	350.0%	（基準なし）

※ 早期健全化基準は、各市町村の財政規模に応じて異なり、表中の基準はあわら市に適用される基準です。

・資金不足比率

全ての公営企業会計（水道事業会計・公共下水道事業会計）において、資金不足は発生していません。

各会計の決算額（単位：千円）

		歳入総額 A	歳出総額 B	差　引 C＝A－B	繰越すべき財源 D	実質収支 C－D
一般会計（市の基本的な行政サービスにかかる経費を収支する会計）		20,683,785	19,071,629	1,612,156	69,943	1,542,213
特別会計（保険料などの特定の収入を特定の支出に充てる会計。収入の使い道が決まっているため一般会計とは区別されています。）						
国民健康保険特別会計		2,738,120	2,623,203	114,917	0	114,917
後期高齢者医療特別会計		504,652	504,162	490	0	490
農業者労働災害共済特別会計		2,267	1,799	468	0	468
公共用地先行取得事業特別会計		541,788	541,788	0	0	0
企業会計（一般の会社と同じように、独立した収入で経費をまかなう「独立採算」を原則とする会計）					繰越額	
水道事業会計	収益的収支	760,389	736,513	23,876	30,890	
	資本的収支	236,646	376,806	△ 140,160	12,330	
公共下水道事業会計	収益的収支	1,157,381	1,150,226	7,155	20,000	
	資本的収支	588,168	992,873	△ 404,705	172,066	

令和７年度 主な事業の決算額（一般会計）

※ 画像は全てイメージです

給水車整備
1,920 万 4 千円

災害対応力の向上を図るため、給水車を２台導入しました。１台は従来型のトラックにタンクを積載するタイプ、もう１台は県内初となる、ワゴン車内にタンクを設置したタイプです。

ワゴン車タイプは普通免許で運転できるほか、狭い道路にも進入できるため、よりきめ細かな被災者支援が可能になりました。



カヌーポロ競技場改修事業
1,892 万円

来年５月に開催を控えたワールドマスターズゲームズ 2027 関西に向け、会場となる北潟湖カヌーポロ競技場の桟橋改修を実施しました。

デッキ材を人工木に更新したことで耐久性が向上し、経年劣化によるささくれや棘が刺さる心配も軽減されました。大会の成功に向け、市民一丸となって機運を高めていきましょう。



中学校体育館空調設備工事
2 億 2,622 万 6 千円

生徒が安心して授業や部活動に取り組める環境づくりと、災害時の指定避難所としての機能強化を図るため、両中学校の体育館に空調設備を整備しました。

令和８年３月から運用を開始しており、生徒や教職員からは「快適な環境の中でスポーツに打ち込めるようになった」との声が届いています。



観光まちづくり推進事業委託料
4,999 万 5 千円

あわら温泉街を観光客だけでなく市民にとっても魅力あるエリアとするため、ハード整備やソフト事業の開発を含めた再デザインに着手しました。

その一環として、令和７年度は温泉街の回遊性向上を目的に、夏から秋にかけて３つの薬師神社を巡るスタンプラリー「あわら湯のまち三薬師・よるもうで」を実施し、好評を博しました。



将棋タイトル戦誘致補助金
1,470 万 2 千円

「竜王戦七番勝負第２局あわら対局」が令和７年10 月 16 日・17 日に開催されました。２期連続での開催となり、勝負めしや勝負おやつのコンテストも実施されるなど、大きな盛り上がりを見せました。

あわら対局実行委員会撮影



脱炭素ロードマップ策定事業
891 万円

市では、地球温暖化対策として二酸化炭素排出量の削減に取り組んでいます。このたび、2050 年カーボンニュートラルの実現に向けた道筋を示す「あわら市脱炭素ロードマップ」を策定しました。

食料やエネルギーの地産地消を進めながら脱炭素化を推進する「めざせ！自立・分散型のゼロカーボンシティ あわら」を将来像として掲げています。



除雪トラック購入
4,749 万 7 千円

除雪能力の向上を図るため、７トン級除雪トラックを１台増備しました。車両には GPS 装置を搭載しており、各除雪車の作業状況を「みち情報ネットふくい」でリアルタイムに確認できます。

雪への備えについては広報 12 月号で詳しくお知らせします。効率的な除雪のために皆さんのご理解・ご協力をお願いします。



市営住宅長寿命化工事
4,367 万円

市では、老朽化が進む市営住宅の長寿命化工事を計画的に進めています。令和７年度は３戸の改修が完了し、未改修は残り６戸となりました。

市営住宅はセーフティーネットとしての役割も担っており、地震や火災などの災害時に一時入居する際にも安心して生活できるよう、今後も住環境の整備を進めていきます。



あわら市表彰・教育委員会表彰

問合せ　総務課☎73-8001
教育総務課☎73-8039

10月31日（土）、中央公民館で令和8年度あわら市表彰・教育委員会表彰式を行いました。表彰を受けられたのは、各分野で長年功績のあった人やスポーツで活躍された人、あわら市にご寄付いただいた団体など、次の皆さんです。おめでとうございます。

◆市表彰　＜敬称略＞

【功労表彰】

岩本　悦信（二面）
　民生委員・児童委員として住民福祉の向上に寄与されるとともに、西部地区民生委員児童委員協議会会長およびあわら市民生委員児童委員協議会連合会会長を歴任し、組織の運営・発展にも尽力されました。

【一般表彰】

藤田　紗季（若葉台）
　令和8年度第65回北信越高等学校総合体育大会において、女子100mハードルで高校日本新記録を樹立して優勝し、その後、U-20世界陸上競技選手権大会に日本代表として出場するなど、優秀な成績を収められ、本市の名声を高めるとともに、スポーツ振興に大きく貢献されました。

明治安田生命保険相互会社
福井支社長　星野　真宏
　地域に社会的なつながりを提供し、より豊かな地域社会の形成を目指す活動「地元の元気プロジェクト」の一環として、70万5,700円のご寄付をいただきました。

ジャパンゴルフツアー選手会
会長　阿久津　未来也
　令和8年5月に男子プロゴルフ大会をあわら市で開催し、50万円のご寄付をいただきました。

◆教育委員会表彰　＜敬称略＞

【功労賞】

松本　秀子（大阪市）
　平成28年度から令和7年度まであわら市スポーツ推進委員として、地域スポーツの普及・振興に尽力されました。特に企画部会委員として、スポーツ推進委員活動に関する各種講習会や研修に積極的に参加し、自らの資質向上に努めるとともに、市主催事業において優れた指導力を発揮し、事業の円滑な運営に貢献されました。

【奨励賞】

坂東　輝子（伊井）
　金津番傘川柳会の運営委員として、25年以上にわたり同会の運営および発展に積極的に貢献されるとともに、後進の育成に努め、各種川柳大会の選者を務めるなど、川柳文化の継承・普及および技術の向上に尽力されました。

淺地　鏡子（古）
　光風会の代表として、20年以上にわたり同会の運営および発展に積極的に貢献されるとともに、後進の指導・育成を通じて、茶道文化の継承・普及および技術の向上に尽力されました。

小林　千恵美（新）
　沢井箏曲院あわら研究室の代表として、30年以上にわたり同研究室の運営および発展に尽力されるとともに、後進の指導・育成を通じて、箏曲文化の継承・普及および技術の向上に尽力されました。

加藤　晶子（水口）
　あわら夕扇会の代表として、25年以上にわたり同会の運営および発展に積極的に貢献されるとともに、後進の指導・育成を通じて、地域芸能文化の継承・普及および技術の向上に尽力されました。

福矢　和正（新）
　平成28年よりあわら市スポーツ推進委員として、地域スポーツの振興および地域の発展に寄与されました。

改藤　修（山室）
　平成28年よりあわら市スポーツ推進委員として、地域スポーツの振興および地域の発展に寄与されました。



各コンクール入賞者の発表

＜敬称略＞

あわら地区防犯ポスター・作文

ポスター234点、作文67点の応募がありました。

◆防犯ポスターの部

最優秀賞
吉永　睦葵（金津東小2年）
藤田　航輔（金津小4年）
前田　幸佑（金津小5年）
藤田　咲優里（金津中1年）

あわら地区防犯連絡所協議会長賞
岡倉　結葵（金津東小1年）

福井県金融機関防犯協会あわら支部長賞
後藤　大夢（金津小3年）

青少年健全育成あわら市民会議会長賞
臼田　望桜（金津東小5年）

あわら地区コンビニエンスストア等防犯協会長賞
川上　藍（芦原中1年）

◆防犯作文の部

最優秀賞
伊藤　さゆ（本荘小3年）
橋本　緩愛（北潟小6年）
高江　真菜（芦原中2年）

あわら地区防犯ポスター・作文コンクール実行委員会長賞
龍田　彩葉（伊井小2年）

あわら市教育長賞
牧田　蓮斗（伊井小3年）

ゆうゆうと輝く市民の会長賞
西田　結郁（伊井小6年）

あわら警察署少年警察協助員会長賞
川﨑　浩市（芦原中2年）

「社会を明るくする運動」習字・ポスター・作文

習字698点、ポスター37点、作文150点の応募がありました。

最優秀賞受賞作品は、11月25日（水）から12月4日（金）まで、市役所1階「贅沢スペース」内で展示しています。

◆習字　小学校の部

最優秀賞
黒川　美咲（金津小4年）
勝木　頼斗（北潟小5年）
中嶋　彩喜（細呂木小6年）
西田　結郁（伊井小6年）

◆習字　中学校の部

最優秀賞
北　悠生（金津中1年）
西田　汐里（金津中2年）
勝木　愛莉（芦原中1年）
小西　柚葉（芦原中2年）
竹内　菜々江（芦原中3年）
土田　羽稀（芦原中3年）

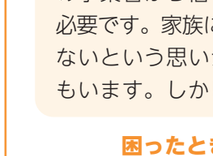
◆ポスター　小学校の部

最優秀賞
戸川　陽心（芦原小6年）
奥山　日女迦（芦原小6年）

◆作文の部

最優秀賞
端　龍之介（金津小5年）
中野　翔琉（金津中2年）

問合せ
福祉課
☎73-8028



消費者センターだより

借金の問題（多重債務）は、一人で悩まず早めに相談を！

　多重債務とは、消費者金融やクレジットカード会社などからの借入れが重なり、返済が困難になった状態をいいます。多重債務に陥るきっかけはさまざまで、誰にでも起こり得る問題です。例えば、次のようなことがきっかけとなる場合があります。



・生活費が足りず、借入れを繰り返した
・けがや病気で収入が減少した
・クレジットカードのリボ払いを利用し、無計画に使い過ぎた
・連帯保証人になり、返済を求められた
・詐欺の被害に遭い、お金を失った
・ギャンブルやゲームがやめられず、借入れが増えた　など

　借金の返済のために新たな借金をしたり、複数の事業者から借り入れたりしている場合は注意が必要です。家族に知られたくない、迷惑をかけたくないという思いから、一人で抱え込んでしまう人もいます。しかし、問題を先送りにすると、状況がさらに悪化するおそれがあります。

　借金の問題は、債務整理などの手続きによって解決できる場合があります。返済に不安を感じたときは、一人で悩まず、早めに相談することが大切です。

　消費者センターでは、借金に関する相談を受け付けており、必要に応じて弁護士などの専門家につないで解決をお手伝いしています。また、多重債務者相談強化キャンペーン期間に合わせて、専門家による無料相談会を実施します。相談内容の秘密は守られます。まずはお気軽にご相談ください。

《多重債務者無料相談会》
と　き　11月27日（金）14時～16時
ところ　市役所1階102会議室
定　員　4人程度（予約制）
申込み　【期限】11月26日（木）
問合せ　消費者センター（生活環境課内）
　☎73-8017

困ったときは一人で抱え込まず、消費者センターへご相談ください
問合せ　消費者センター　☎73-8017　✉seikatsu@city.awara.lg.jp
消費者ホットライン　☎188（局番なし）「泣き寝入りは、いやや（188）！」



消費者庁　消費者ホットライン188イメージキャラクター「イヤヤン」

よるもうで
特設サイト

最新情報は
Instagramから
awara_yunomachi_pj

NEWS 01 【プロジェクト全体の進捗状況】
9月に第５回デザイン会議が開催されました





あわら温泉湯のまち広場の検討イメージ

「芦湯の拡張」と「(仮称)湯～わくStandの新設」。理想の姿と役割を徹底的に議論

第５回「あわら湯のまちみらいプロジェクトデザイン会議」を開催しました。今回は、湯のまち広場の改修と「(仮称)湯～わくStandの基本設計に向けて、施設の役割や過ごしやすい空間づくりについて意見を交わしました。

広場では、芦湯や各施設の前に、くつろぎや交流が生まれる場所をつくり、湯のまち駅から温泉街へ自然に歩き出したくなる動線を整えます。芦湯には屋外で楽しめる外足湯や縁側テラス、源泉を冷ます「湯畑」を設ける方針が説明されました。湯けむりを感じながら、ゆっくり滞在できる広場を目指していく計画内容です。

「(仮称)湯～わくStand」は、観光案内に加え、まちの情報や体験に出会い、温泉街の散策へつながる拠点としての検討を進めています。温泉卵づくりや地酒を楽しむ体験、地域のおすすめを紹介する大きなマップなど、気軽に立ち寄りたくなる仕掛けについて話し合いました。「(仮称)湯～わくStand」ではまち歩き拠点としてだけでなく、広場の日常管理やイベント、出店を支える機能も担う計画が示されました。

また、旬の野菜や果物、体験ツアーや生産者の動画を、館内の映像案内やホームページ、ＳＮＳと連動させる案も共有しました。今後は、機能や使いやすさ、運営方法を具体的に検討しながら、市民も観光客もあわらの魅力にふれ、まち歩きを楽しめる空間づくりを進めていきます。

計画内容はこちら

NEWS 02 【プロジェクトの活動状況】
対話トークイベント「湯のまちトーク」実施報告 9/30







空き家再生の夢とリアル。本当に使われる場所を共につくろう

プロジェクトに関して、市民と行政、専門家、民間プレイヤーなどが交わりながら学びや理解を深め、フラットで活発な意見交換をする場として、対話トークイベント「湯のまちトーク」を定期的に実施しています。

9月には、有限会社ハートビートプランの有賀敬直さんをゲストに、「空き家の価値を最大化してみよう！」をテーマとしたトークとワークショップを開催しました。長門湯本温泉のまちづくりにも関わる有賀さんから、空き家活用の事例を通じて、使われていない建物をまちの魅力や新たな事業につなげていく考え方をご紹介いただきました。一つの事業や組織だけで抱え込むのではなく、地域で挑戦する人を増やし、互いに連携し支え合う関係を育てていくことの大切さを学ぶ機会となりました。

後半は、空き家を活かした「温泉街に何があったら楽しいか」を考えるワークショップを実施しました。参加者はグループに分かれ、まちにあったら良いと思う場所やお店のアイデアを付箋に書き出し、意見を持ち寄りました。「自分なら週に何回行くか」「1回にいくら使うか」といった具体的な問いから、利用する人の視点でアイデアを掘り下げる場面もありました。最後には各グループの考えを発表し合い、空き家の活用をきっかけに、あわらでどのような時間を過ごせるとよいか、その実現に向けて何が必要かを考える機会となりました。

（次回の告知は本誌と公式インスタグラムをご参照ください）

NEWS 03 【ご参加ください】
よるもうで関連イベントのご案内（各種イベントと案内所は11月まで）







夜の温泉街をお楽しみください

７月から実施されているまち歩き企画「よるもうで」も、いよいよ終盤になってきました。提灯や着物のレンタルをはじめ、様々な関連企画を11月末まで楽しむことができます。11月15日は、伝統芸能館で「湯のまち寄席」を開催。21、22日には、あわら温泉湯のまち広場で、「あわら灯源郷」を開催。音楽やお食事とともに、幻想的な竹あかりをお楽しみください。（竹あかりは、11月７日から30日までの期間、少しずつ広がっていく予定です。）26日は観光まちづくりトークイベント「湯のまちトークVol.7」を開催。今回は「個性が光る飲食店とまち歩きの可能性」をテーマに、多様なあわらの食を提供する飲食店の魅力を、ナイトホッピングツアーを企画する芦原温泉旅館協同組合青年部の奥村さんに伺います。まちを歩き、笑い、語り合う。いつもと少し違うあわらの楽しみ方を、是非体感してください。





【参加無料！黄昏コンサート】
三薬師の境内で、夜を彩る音楽の調べ
11月28日(土) 18:00-18:30
田中温泉薬師神社



【幻想的な竹あかり！あわら灯源郷】
よるもうでのフィナーレ！
温泉街を優しく癒しの光で包み込みます。
11月21日(土)・22日(日)
16:00-21:00 湯のまち広場

【対話トークイベント：湯のまちトーク Vol.7】
プロジェクトに関するオープントークを定期的に開催します。
次回 **11/26(木) 伝統芸能館 18:00-20:00**
個性が光るあわらの宝をもっとお客様に届けたい！
“賑わい創出とまち歩きの可能性”探究会議





ゲスト：奥村紘生（芦原温泉旅館協同組合青年部）



司会：有賀敬直（都市デザイナー）

【ご意見お待ちしております】
よるもうでに関するアンケートのご案内

住む人も、訪れる人も楽しいまちとは？ 一緒に考えましょう！

これからの温泉街を一緒につくっていくために、市民の皆さんにもご意見をいただくためのアンケートをご用意しています。提灯を片手にいつものまちを歩いてみると、見慣れた景色の魅力や、もっと心地よく過ごすためのヒントが見つかるかもしれません。「こんな場所でひと休みしたい」「こんなお店や体験があったらうれしい」「ここは少し歩きにくい」など、歩いて感じたことを、ぜひお聞かせください。気になったことや改善してほしいことも、未来の温泉街を考える大切な手がかりです。

自分たちが楽しくて、家族や友人にもすすめたくなる温泉街へ。地元で暮らす皆さんの実際の声を、これからの空間づくりや取り組みに生かしていきます。

アンケートはこちら



福祉

12月3日～9日は「障害者週間」です！ ともに支え合う共生社会を目指して

「障害者週間」は、障がいのある人たちに対する社会的な障壁を取り除き、社会参加を推進していくために、理解と認識を深めることを目的とした週間です。

障がいには先天性と後天性があり、私たちの誰もが障がい者になる可能性があります。

障がいの有無に関わらず、誰もが人格と個性を尊重し、支え合う共生社会を目指しましょう。

～知っていますか？ 障害者虐待防止法～

▼こんなことが虐待

○身体的虐待
身体に痛みや傷が生じる暴力を加えること。正当な理由なく身動きがとれない状態にすること。

○性的虐待
無理やり（または同意と見せかけて）わいせつなことをしたり、させたりすること。

○心理的虐待
侮辱したり、拒絶したりするような言葉や態度で精神的な苦痛を与えること。無視や嫌がらせ、差別的な扱いをすること。

○放棄・放任（ネグレクト）
食事や入浴、洗濯、排せつなどの世話や介助をほとんどせず、心身を衰弱させること。病院や学校に行かせないなど必要な支援やサービスを受けさせないこと。

○経済的虐待
本人の同意なく財産や年金、賃金などを使うこと。また、正当な理由なく日常生活に必要なお金を与えないこと。

▼「これって虐待かも…」と思ったらお電話を

虐待に気づいた人には通報の義務があります。早めの対応が、虐待されている人だけでなく、虐待をしている家族などが抱える問題の解決にもつながります。

問合せ 障がい者虐待防止センター（福祉課内）平日（8時30分～17時15分）☎73-8020、夜間・休日☎73-1221（代表）

健康長寿

歯科健診はお済みですか？

今年度、20・30・40・50・60・70歳になる人を対象に、無料で歯科健診を受けられる受診券をお送りしています。

受診券の使用期限は、令和9年2月28日（日）までです。今年度まだ受診されていない人は、お早めにご利用ください。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

※受診券を紛失された場合は再発行できます。

※受診には事前に医療機関への予約が必要です。

問合せ 健康長寿課 ☎73-8023

▲ ホームページ

スポーツ

話題沸騰中！ ピックルボール体験・交流会開催

今話題のニュースポーツ「ピックルボール」の体験・交流会を開催します。

ピックルボールとは、テニス、卓球、バドミントンの要素を取り入れたニュースポーツです。

とき 11月27日（金）19時30分～21時

ところ トリムパークかなづアリーナ

内容
・体験ブース：未経験者や初心者、経験はあるもののルールが分からない人、ラリーが続かない人向けに実施します。
・交流ブース：ルールを理解し、ラリーを続けられる人向けです。参加者同士でゲーム形式の交流を行うほか、ランダムにペアを組んで交流する予定です。

参加費 無料

定員 40人程度（先着順）

申込み 二次元コードからお申し込みください。

問合せ スポーツ課 ☎73-8043

▲ 申込みはこちら

▲ ホームページ

スポーツ

市民スポレク祭 キックベース競技の部 参加者募集！

とき 12月13日（日）9時30分～

ところ トリムパークかなづアリーナ

対象 市内在住者または在勤者
※中学生以上

チーム スポーツ協会各支部（他の支部と合同参加可）またはオープン参加チーム（支部以外のチーム）とする。監督1人、選手7人～10人以内で編成。

申込み 【期限】12月1日（火）17時
二次元コードまたは所定の申込書からお申し込みください。
※申込書は市のホームページからダウンロードできます。

問合せ あわら市スポーツ協会事務局（スポーツ課内）
☎73-8043
✉sports@city.awara.lg.jp

▲ 申込みはこちら

建設

道路に異常があった場合は

道路（市道）の異常を発見した場合は、建設課までご連絡ください。

主な道路異常
①道路に穴があいている
②舗装に段差がついている
③側溝のふたが壊れている
④ガードレールなどの安全柵が壊れている
⑤カーブミラーが壊れている、または方向がずれている

▲ ホームページ

My City Reportの活用

道路異常通報システム「My City Report」を運用しています。

このシステムは、スマートフォンにアプリをインストールし、道路異常の画像を撮影して投稿することで、建設課に通報できます。詳しい使用方法は、ホームページをご確認ください。

問合せ 建設課☎73-8031

生活環境

家庭で使用した注射器はごみに出さないでください



▲ 実際に混入していた自己注射器

在宅医療や自己注射などで使用した注射器や注射針など、針の付いたものは市では回収・処分できません。使用後に針が本体内部に収納されるなど、外から針が見えないタイプの自己注射用注入器についても同様です。

近年、美容医療やオンライン診療・処方などにより、自宅で注射薬を使用する機会が増えています。購入先や販売店などから「使用後は家庭ごみとして処分してください」と案内された場合でも、針を使用する注射器などは家庭ごみに出さないでください。

ごみの収集・処理には、作業員がごみに直接触れるなど、手作業で行う工程があります。使用済みの注射器や注射針などが家庭ごみに混入すると、作業員が誤って針を刺すおそれがあります。また、使用済みの針には血液などが付着している可能性があり、針刺しによるけがだけでなく、血液などを介した感染症につながるおそれもあります。

使用済みの注射器や注射針などの処分については、処方を受けた医療機関や薬局、購入先などにご相談ください。

収集・処理作業の安全確保と適正なごみ処理のため、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

問合せ 生活環境課 ☎73-8017

生活環境

フードドライブにご協力ください

食品ロス削減に向けて、家庭で余っている食品を福祉関連団体などに提供する「フードドライブ」を行います。

缶詰やレトルト食品など、なるべく簡単に食べられるものの提供をお願いします。

※このフードドライブは「ふくい嶺北連携中枢都市圏フードドライブ」の一環として福井県嶺北の7市4町が協力し実施します。

受付場所 ①市役所1階 生活環境課 ②芦原分室

受付日時 12月7日（月）～11日（金）9時～17時

募集する食品
常温保存が可能で、賞味期限が1カ月以上残っている食品

受け取ることができない食品
・開封されたもの、食品が外気に触れたもの
・生鮮食品（生肉・魚介類・生野菜）
・アルコール類
・介護食品、サプリメント
・商品説明が外国語のみのもの
・事業所から出されたもの

提供先 あわら市社会福祉協議会を通じて食品を必要とされる人に提供します。

問合せ 生活環境課 ☎73-8017
✉seikatsu@city.awara.lg.jp

▲ ホームページ

市民協働

第2回 空き家マッチングツアー開催

市内での住み替えや、あわら市への移住を検討している人を対象に、空き家情報バンク登録物件を見学するバスツアーを開催します。実際に空き家を見て、今後の住まい探しの参考にしてみませんか。

とき 12月5日（土）9時30分～16時

集合場所 JR芦原温泉駅西口交通広場

対象
・あわら市で住宅を探している人
・あわら市への移住を検討している人

ガイド 北陸空き家解決支援協会 代表 櫻井（さくらい） 一馬（かずま）氏（宅建士）

参加費 無料（昼食代は各自負担）

定員 20人

申込み 【期限】11月27日（金）
二次元コードまたはお電話でお申し込みください。

問合せ 市民協働課 ☎73-8003

▲ 申込み・行程はこちら

あわら市男女共同参画ネットワークの取り組み



あわら市男女共同参画ネットワークは、男女共同参画の推進を目的に活動している団体です。市内企業を訪問し、職場における男女共同参画の状況を把握するとともに、各企業の特色ある取り組みを市民の皆さんに紹介しています。

今回は、株式会社金津村田製作所を訪問し、総務担当者や有志の女性従業員の皆さんに企業の男女共同参画の取り組みについてお話を伺いました！

今回の訪問企業　株式会社金津村田製作所

【企業紹介】

1977 年に操業を開始した、スマートフォンや自動車に欠かせない電子部品を製造する村田製作所グループの企業です。一歩先を行くモノづくりで世界を支える一方、工場で使用する電力を 100％再生可能エネルギーで賄うなど、地球環境と地域社会の未来に貢献する環境先進企業として歩みを進めています。また、桜やイルミネーションの時期には敷地を一般開放するなど、地域とのつながりも大切にしています。

【企業の特色】

男女ともに働きやすい職場づくりを進めている企業です。従業員 306 人のうち約 100 人が女性社員で、事務系部門だけでなく技術系部門でも活躍しています。

育児休業制度では、女性の取得率がほぼ 100％となっており、近年は出産を理由とした退職者はいません。また、男性の育児休業取得促進にも積極的に取り組み、制度の周知や社内方針の徹底により、直近では対象者 8 人中 7 人が取得するなど高い実績を上げています。

さらに、育児短時間勤務制度は子どもが小学校 6 年生になるまで利用でき、家庭の状況に応じて柔軟に活用されています。介護休業制度や介護短時間勤務制度も整備し、介護離職の防止にも注力。業務の標準化や見える化、複数人で業務に対応できる体制づくりを進めることで、育児・介護休業を取得しやすく、復職後も安心して働き続けられる環境を整えています。

【有志団体「４M1Y」の取り組み】

社内有志団体「4M1Y」は、社内研修で知り合った女性社員５人が、「会社をもっと良くしたい」という思いから自主的に立ち上げたグループです。会社からの指示ではなく、従業員アンケートを通して職場の課題や期待を把握し、「社員の輪を広げる」「社内外のコミュニケーションを活性化する」「働きやすさを向上させる」「社員のモチベーションを高める」「『ありがとう』の気持ちで仕事を楽しもう」の５つをテーマに活動しています。

会社の魅力発掘では、社長や役員、ボランティア参加者など幅広い社員へのインタビューを実施。「困ったときに助け合える風土」「明るく前向きな社風」「立場を超えたつながり」など、企業の強みを引き出しています。また、社員同士の交流促進や福利厚生制度の周知、休憩スペースの改善など、働きやすい環境づくりにも取り組んでいます。さらに、社員一人ひとりの強みや魅力を「魅力カード」として可視化する取り組みや、「感謝ウィーク」でのメッセージ交換、「支え合いトーク」での育児・介護経験の共有などを通じて、互いを認め合い支え合う職場風土の醸成を図っています。また、社会福祉施設のパンの販売支援などの地域貢献活動に加え、「もったいないバナナ project」による食品ロス削減にも取り組むなど、SDGs や地域社会とのつながりを大切にしながら活動の輪を広げています。

企業訪問を終えて

法定基準を上回る小学校６年生まで利用できる育児短時間勤務制度や、「支え合いトーク」による男性育休取得者・介護短時間勤務利用者の体験共有、社員主体の「4M1Y」活動など、性別にとらわれず誰もが働きやすく、働きがいを感じられる職場づくりが行われていることが印象的でした。

若年女性の県外流出が深刻な課題となっているあわら市にとって、こうした取り組みは課題解決に向けた一つのモデルになると感じました。今後も、「あわらに戻って働きたい」「地元に残って働きたい」と思えるような魅力ある企業がますます増えることを期待します。（T）



まちかど graffiti では、広報係が取材した“あわらの話題”をお届けします！

新嘗祭へ献穀米を収穫

◆９月 20 日（日）　東山地区



令和８年新嘗祭に献納する献穀米の収穫に感謝を捧げる「新嘗祭供御献穀田抜穂式」が執り行われました。あわら市で献穀事業が行われるのは平成 29 年以来９年ぶりです。奉耕者の山口 志代治さんをはじめ関係者が参列し、厳かな雰囲気の中で神事に続いて稲穂を刈り取る抜穂式が行われました。収穫された献穀米は、皇居で執り行われる新嘗祭に献納されます。

長年の選挙啓発活動に総務大臣表彰

◆10 月２日（金）　市役所



あわら市明るい選挙推進協議会副会長の長谷川 幸子さんが、明るい選挙の推進に長年尽力した功績により総務大臣表彰を受賞されました。長谷川さんは、街頭啓発や研修会への参加、啓発資材の配布などを通じて有権者の投票意識の向上に努めるとともに、明るい選挙推進運動の普及・啓発に貢献されてきました。その長年の活動が高く評価され、今回の受賞となりました。

新たなシンボル　大型時計を寄贈

◆10 月５日（月）　市役所



金津春秋会から、中央公民館大ホールに大型壁掛け時計が寄贈されました。これまで設置されていた時計も同会から寄贈されたもので、長年にわたり公民館運営を支えていただいています。新たな時計は直径 70 センチメートルの大型タイプで、利用者からも「時間が見やすい」と好評です。中𠮷教育長は「中央公民館の新たなシンボルになりました」と感謝の意を述べました。

姉妹都市・香美市であわらの魅力を PR しました！



▼香美市役所を表敬訪問



▼刃物まつり会場



▲あわら市のブース

10 月 17 日・18 日に高知県香美市で開催された「刃物まつり」に、あわら市の特産品を販売するブースを出店しました。香美市は、アンパンマンの作者・やなせ たかしさんの故郷であり、平成 21 年に姉妹都市提携を結んで以来、継続的な交流を続けています。

ブースでは、温泉饅頭やかきもち、越前そば、羽二重餅などの特産品を販売しました。来場者からは「あわら温泉に行ったことがある」、「行ってみたい」といった声が聞かれ、特産品も好評のうちに完売しました。特産品の PR を通じて、あわら市の魅力を広く発信することができました。

また、香美市の人気施設であるアンパンマンミュージアムや道の駅、国指定史蹟天然記念物「龍河洞」などを視察し、姉妹都市の魅力をあらためて実感するとともに、両市の交流を深める機会となりました。



▲西島園芸団地



▲とさのさと



▶龍河洞

香美市ってどんなまち？

香美市は高知県東北部に位置し、面積の約９割を森林が占める人口約 24,000 人の市です。昭和 41 年にゆず栽培が始まり、ゆず玉の出荷量は 1,800 トンで日本一を誇っています。

金津本陣IKOSSAに歴史を学びにいこっさ！

郷土歴史資料館 だより

MUSEUM.AWARA
◀ 郷土歴史資料館公式 Instagram はこちら

深ぼり！あわら市の蓮如さん伝説③　本願寺の財政基盤を成した名号

「おれほど名号書きたる人は、日本にあるまじきぞ」（『空善聞書』）。「日本一の名号書き」を自負した蓮如さんは、1日300幅もの名号をしたためたといわれています。また、「吉崎の道場と山科本願寺は門徒の志で建てたが、貯めていた名号の礼金で建立できたのが大坂本願寺である」（『拾塵記』）と語ったとされ、名号収入が本願寺の財政をいかに支えたかを象徴する伝承となっています。

さて、蓮如さんは吉崎での布教を始めて2年後の文明5年（1473年）、親鸞聖人著『正信偈』と『和讃』を合本して開版し、「町版」として商業出版するとともに、門徒たちにその読誦を勧めました（『本願寺作法之次第』）。プロテスタントのマルティン・ルター（1483～1546年）がドイツ語の新約聖書を印刷したのは1522年であり、それよりも半世紀近く前の快挙でした。

これは、一人でも多くの門徒に聖教を有償で広めるとともに、名号の下付を促進するための蓮如さんの経営戦略でした。この印刷事業は、豊かな経済力がなければ成し得ず、裕福な商人門徒をスポンサーとして抱えていたことを物語っています。

この結果、それまで僧侶の特権であった「お経をあげる」という宗教行為が、門徒たちにも開放されました。出版された聖教を門徒たちは喜びとともに買い求め、自宅でのお勤めに励むようになります。

そうなると必要となるのが本尊です。従来の仏教にはない、門徒だけの勤行を許された喜びとともに、彼らは蓮如さんの名号を次々と求めました。そして、それに伴って本願寺の収入も飛躍的に増加していきます。門徒と本願寺の双方に利益をもたらす、まさに「Win-Win」の戦略を推し進めたのが蓮如さんだったのです。（文：田井野 章浩）


▲ 名号以外にも布教の場で活躍した御文（津村別院蔵）

郷土歴史資料館（金津本陣 IKOSSA 2階）
休館日　月曜日・第4木曜日（祝日の場合はその翌日）
開館時間 9時30分～18時（最終入館 17時30分）
問合せ　☎73-5158　FAX 73-1038　maibun@city.awara.lg.jp

健康 ひとくちメモ

問合せ　健康長寿課　☎73-8023



喫煙・COPD

COPDをご存じですか？

COPD（慢性閉塞性肺疾患）は、主に長年の喫煙によって肺に炎症が起こり、呼吸機能が低下する病気です。進行すると息切れが強くなり、日常生活に支障をきたすことがあります。**早期発見・早期治療**、そして**禁煙**が大切です。

《こんな症状はありませんか？》

- □ 階段や坂道で息切れする
- □ せきやたんが続いている
- □ 風邪をひくとなかなか治らない
- □ 昔より歩くのがおっくうになった

※1つでも当てはまる人は注意が必要です。



紙巻たばこと加熱式たばこ

紙巻たばこと加熱式たばこには、いずれも有害物質が含まれており、現時点では加熱式たばこが紙巻たばこより健康への影響が少ないという科学的根拠は確認されていません。

	紙巻たばこ	加熱式たばこ
有害物質	含まれる	含まれる
健康への影響	明らか	研究継続中
受動喫煙	影響あり	影響の可能性あり

▲ 厚生労働省「たばこの健康影響に関する見解（令和8年7月時点）」より

禁煙によるうれしい効果

禁煙すると、次のような効果が期待できます。

- せきやたんが減る
- 呼吸が楽になる
- 肺機能の低下を遅らせることができる
- 心筋梗塞や脳卒中のリスクが下がる
- 周囲の人を受動喫煙から守ることができる

今日からできること

① たばこと健康について知る
② COPDの症状を確認する
③ 禁煙にチャレンジする
④ 家庭や職場で受動喫煙を防ぐ

あなたと大切な人の健康を守るため、できることから始めましょう。

▲ 厚生労働省「健康づくりサポートネット」


《ウロボロスのゆくえ》コラージュ B 2021年 ©Hiromi Tsuchida

第30回記念展 | アートドキュメント2026 |

土田ヒロミ 記憶と記録

ヒロシマ・ベルリン・エルサレム・私

10.24(sat)—12.13(sun)

「アートドキュメント」第30回の記念展として、南越前町出身で当館前館長でもある写真家・土田ヒロミ氏による写真展。日本社会を鋭く捉えた「ウロボロスのゆくえ」から、ヒロシマ、ベルリン、エルサレム、そして作家自身に迫る作品まで、2000年以降の代表作を故郷・福井で一堂にご紹介します。写真を通して時代や人々の記憶を見つめ、世界と自分自身に向き合う土田氏の作品世界を、ぜひ会場でご覧ください。



左：〈ヒロシマ・コレクション〉シリーズ《懐中時計　寄贈者：二川一夫 広島平和記念資料館所蔵》1982年
右：〈双子〉シリーズ《合わせ鏡》1975年

会　場／美術館 アートコア ミュージアム-1、ギャラリー
時　間／10：00～17：00（最終入場 16：30）
休館日／月曜日（祝日開館、翌平日休館）
観覧料／一般1,000円（800円）、中高生300円（200円）、65歳以上・障がい者 各半額、小学生以下・障がい者の介護者は無料　※（　）内は20人以上の団体料金

EVENT

会期中開催 土田善太郎の七宝焼作品販売



© 土田善太郎

— 略歴 —
1939年福井県生まれ。1964年福井大学工学部卒業。大阪の貿易商社勤務時代に七宝焼と出会い、1966年より独学で制作を始める。1967年、兵庫県西宮市で七宝工房「アンクルゼット」を主宰。国際七宝展への出展・入賞を経て、大阪・京都を中心に個展や百貨店での展示販売を行う。2021年には作家生活55年記念個展を開催し、現在も制作を続けている。


▲土田善太郎 七宝工房 HP

土田善太郎 七宝焼ワークショップ「クリスマスツリーのピンブローチづくり」



土田ヒロミ氏の双子の兄であり、七宝焼作家としても活躍する土田善太郎氏によるワークショップ。
クリスマスプレゼントにもぴったりのピンブローチを作ります！

日時　11月22日（日）午前の部 10：00-12：00
　　午後の部 14：00-16：00
会場　創作工房 創作学習室
講師　土田善太郎（七宝焼作家）
定員　各10人・先着申込順
料金　4,500円（税込）※作品持ち帰り可、箱付き
申込み　電話（73-7800）または申し込みフォーム
※定員に達し次第、締め切り

▲参加フォーム

●（公財）金津創作の森財団 事務局　TEL.73-7800　休館日 / 月曜日（祝日の場合開館、翌平日休館）
●森のキッチン　定休日 / 月・火曜日（祝日の場合営業、翌平日休業）

野外焼却（野焼き）は法律で禁止されています

廃棄物を野外などで燃やす「野焼き」は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第16条の2により禁止されています。構造基準を満たした焼却炉で適正に焼却する場合を除き、廃棄物の焼却は認められていません。

違反した場合には、「5年以下の拘禁」または「1，000万円以下の罰金」、またはその両方が科せられる可能性があります。

▼例外として認められる焼却行為

次のような場合は、政令により例外として認められています。

- 農業・林業を営むためにやむを得ず行う焼却
- どんど焼きなど、風俗習慣や宗教上の行事に伴う焼却
- 国または地方公共団体が施設管理のために行う焼却
- 災害（震災・風水害など）の予防、応急対策、復旧に必要な焼却
- 日常生活における軽微な焼却（たき火などで、煙や臭いが近隣の迷惑にならない程度の少量）



ただし、これらの例外に該当する場合でも、次の対応が必要です。

- 事前に市へ相談書を提出
- 消防署への届出・監視員の配置
- すぐに消火できる体制の整備

また、近隣から苦情が寄せられた場合や官公署から指示があった場合には、速やかに焼却を中止してください。

野外焼却は、火災の原因となるだけでなく、煙や悪臭により近隣住民の迷惑となるほか、健康被害につながる恐れもあります。良好な生活環境を守るためにも、廃棄物は適切に処理し、野外焼却（野焼き）は行わないようご協力をお願いします。

▼問合せ 生活環境課 ☎73-8017

おせち作りに挑戦してみませんか？

「おせちは作るのが難しそう…」と思っている人にもおすすめです。講師が丁寧にサポートしますので、初めての人でも安心してご参加いただけます。楽しくお正月の準備をしましょう♪

▼とき 12月12日（土）9時30分～13時（受付：9時15分）
▼ところ 食育スタジオ（給食センター内）
▼対象 市内の小中高生 ※小学生は保護者同伴（市民である祖父母も可）
▼講師 食生活改善推進員、市管理栄養士
▼参加費 250円／人
▼定員 20人（先着順）
▼持ち物 エプロン・三角巾・手拭きタオル・マスク
▼申込み 【期間】11月16日(月)～25日(水)
▼問合せ 健康長寿課 ☎73-8023 ✉chojyu@city.awara.lg.jp

▲申込みはこちら



魯迅著「藤野先生」発表100周年記念講演会

一人の教師との出会いが、一人の青年の人生を大きく変えました。魯迅が恩師・藤野厳九郎への深い敬愛を綴った名作『藤野先生』の発表から100周年を迎えることを記念し、講演会を開催します。

▲ホームページ

▼とき 12月5日（土）13時30分～16時40分
▼ところ 福井新聞社 風の森ホール（福井市大和田2丁目801）
▼講師 ①藤井 省三 氏（現代中国文学研究者、東京大学名誉教授、名古屋外国語大学名誉教授）
②坂井 建雄 氏（解剖学・歴史学研究者、順天堂大学名誉教授）
▼参加費 無料
▼定員 200人（先着順）
▼問合せ 「藤野先生」を継続的に顕彰する市民の会（代表 松井利夫）☎090-1317-8236

魯迅著「藤野先生」発表100年記念朗読会

中国の文豪・魯迅と恩師・藤野厳九郎との、国境を越えた師弟愛を描いた名作「藤野先生」。その発表100年を記念し、二胡の演奏を交えた朗読会とトークセッションを開催します。

▼とき 12月20日（日）14時～15時30分（受付：13時30分）
▼ところ 金津創作の森美術館アートコア ミュージアム-2（宮谷57-2-19）
▼朗読者 阿部 真由美 氏（フリーアナウンサー）
▼演奏者 小林 寛明 氏
▼トーク 後藤 ひろみ 氏
▼司会 もりゆか 氏
▼参加費 無料
▼定員 100人
▼問合せ あわら市日本中国友好協会（市民協働課内）☎73-8003

▲ホームページ

大雨による被害を受けた事業者の皆さんへ

令和8年8月の大雨災害により被害や影響を受けた中小企業者は、県の融資制度や補助金を利用できます。利用には、市が発行する罹災証明書が必要です。詳しくは、県ホームページをご覧ください。

▼問合せ 商工労働課 ☎73-8030

▲ホームページ



新着図書BOOKSあんない

<一般書　文学>

その犬をください（逢坂　冬馬）
青春とそれから（彩瀬　まる）
獣走（安堂　ホセ）
あの日のチョコレート（江國　香織／他）
かぜゆら（西條　奈加）
あなたのいない世界で（原田　ひ香）
沈黙の患者（南　杏子）
金曜日のビストロジュン（山口　恵以子）
衰えません、死ぬまでは。（宮田　珠己）
いつか家族に戻るとき（マルコ・バルツァーノ）

<一般書・その他>

スマホがやめられないのはなぜ？（宇田川　敦史）
絵本がはじまる（福音館書店編集部／編）
証券マンひりひり日記（日野山　大）
明るく解決！実家じまい実践BOOK（松本　明子／他）
親の離婚・再婚で子どもはどうなるの？（野沢　慎司）
高血圧（苅尾　七臣／監修）
50歳からのからだとおしゃれ計画（堀川　波）
国宝建築事典（矢ケ崎　善太郎）
ちょうどいいカタチのバッグ（amie poche）
面白すぎる将棋の世界（高橋　茂雄）

<児童書>

それ“も”犯罪かもしれない図鑑（小島　洋祐／監修）
ちょびミッケ！ 2（ウォルター・ウィック）
読む詠む短歌（高良　真実）
ふたりのあした（石井　睦美）
あたしのすてきなすてきなベッド（いとう　みく）
おおきくなりたい（せな　けいこ）
おちばに（海野　あした）
クリスマスツリーがやってきた（ロバート・バリー）
どんぐりむらのおいしゃさん（なかや　みわ）
なまけもののおつけもの（玉田　美知子）
パンどろぼうとさすらいラーメン（柴田　ケイコ）
ミッフィーといんしょうはのアート（ディック・ブルーナ）

本の所在については、図書館にお問い合わせください。

問合せ　芦原図書館　☎78-7246
　　　　金津図書館　☎73-1011

工作教室「来年の干支・モフモフひつじをつくろう！」

余った毛糸を使って、来年の干支「モフモフひつじ」を作ります。自分の好きな毛糸を組み合わせて、オリジナルのひつじを作りましょう！ぜひご参加ください！



▼とき 12月6日（日）13時30分～15時30分
▼ところ 金津本陣-KOSSA3階 大ホール
▼対象 小学生 ※低学年は保護者同伴
▼講師 野路 純子 氏
▼参加費 無料
▼定員 15人（先着順）
▼持ち物 ハサミ
▼申込み 11月13日（金）受付開始 二次元コード、図書館カウンターまたは電話からお申し込みください。
▼問合せ 金津図書館 ☎73-1011

▲申込みはこちら

「おひざでホイホイ」にしゅうご～う！

小さなお子さんをだっこして楽しむおはなし会「おひざでホイホイ」を開催します。絵本の読み聞かせやわらべ歌、手遊びなどを一緒に楽しみましょう。

▼とき 12月12日（土）10時30分～11時
▼ところ 金津本陣-KOSSA 1階 金津図書館 キッズコーナー
▼対象 0歳～2歳ぐらいのお子さんとその保護者
▼講師 北嶌 則子 氏 川嵜 富美子 氏
▼申込み 不要 ※直接会場へお越しください。
▼問合せ 金津図書館 ☎73-1011



プラ板でオリジナルキーホルダーを作ろう！

プラ板に好きな絵を描いて、自分だけのオリジナルキーホルダーを作りましょう！



▼とき 12月6日（日）10時～11時30分
▼ところ 芦原図書館 会議室
▼対象 幼児・小学生 ※幼児は保護者同伴
▼講師 小牧 紀子 氏
▼参加費 無料
▼定員 20人（先着順）
▼持ち物 色鉛筆・細字の黒色油性ペン
▼申込み 11月13日（金）受付開始 二次元コード、図書館カウンターまたは電話からお申し込みください。
▼問合せ 芦原図書館 ☎78-7246

▲申込みはこちら

読み聞かせボランティア講座受講生募集！

子どもたちや地域の皆さんに、本の楽しさを伝えてみませんか。芦原図書館では、読み聞かせを行っている人や関心のある人を対象に、読み聞かせボランティア講座を開催します。ぜひご参加ください。

▼とき 12月12日（土）10時～11時30分
▼ところ 芦原図書館 会議室
▼内容 読み聞かせの注意点、絵本の持ち方・選び方、絵本の紹介など
▼講師 図書館司書
▼定員 10人程度
▼持ち物 お気に入りの絵本
▼申込み 【期限】12月9日（水）二次元コード、図書館カウンターまたは電話からお申し込みください。
▼問合せ 芦原図書館 ☎78-7246

▲申込みはこちら

市民大学講座「ポルトガル人宣教師が聞いた福井弁 ～日葡辞書から見える越前の国～」

1603年に編纂された日葡辞書には、なぜか福井の人には聞き覚えのある言葉が数多く登場します。

宣教師たちが見た越前国の姿をたどりながら、400年以上前の「福井弁」のルーツをのぞいてみませんか。

▼**とき** 1月14日（木）13時30分～15時
▼**ところ** 中央公民館
▼**講師** 公益財団法人 歴史のみえるまちづくり協会ボランティア語り部ふくい 井上清一氏
▼**参加費** 無料
▼**定員** 20人
▼**申込み** 二次元コードからお申し込みください。
▼**問合せ** 文化学習課 ☎73-8041 ✉bunka@city.awara.lg.jp

▲申込みはこちら

秋花壇コンクール入賞区決定

ゆうゆうと輝く市民の会主催「花いっぱい運動 秋花壇コンクール」には、16区から応募があり、審査の結果、次の区が入賞しました。

▼**最優秀賞**
〈花壇の部〉宮前公文区
▼**優秀賞**
〈花壇の部〉北潟東区・堀江十楽区
▼**奨励賞**
〈花壇の部〉北潟西区・新区
▼**特別賞**
〈フラワーボックスの部〉波松区
▼**問合せ** 文化学習課（ゆうゆうと輝く市民の会事務局）☎73-8041

▲ホームページ



▲最優秀賞 宮前公文区

あわらジュニアスリートアカデミー参加者募集

あわらジュニアスリートアカデミーは、さまざまなスポーツで活躍するために必要な基礎体力や運動能力を育む総合スポーツ教室です。

▼**とき** 11月11日～令和9年1月27日の毎週水曜日（全10回）19時～21時
▼**ところ** 農業者トレーニングセンター体育館（国影23-1）
▼**対象** 小学校高学年～中学3年生
▼**受講料** 1回：500円
▼**持ち物** シューズ・受講料・タオル・水筒
▼**申込み** 二次元コードからお申し込みください。
▼**問合せ** （一社）あわらトリムクラブ ☎97-8840

▲申込みはこちら

12月の集会室利用日（老人福祉センター）

いきいきテラスいちひめ

	利用地区
1（火）	坪江B・里方・本荘
3（木）	囲碁
4（金）	伊井・北潟・温泉・山方 セラピューティック・ケア
7（月）	カラオケ・スコップ三味線
8（火）	細呂木B・波松
9（水）	金津
10（木）	囲碁
11（金）	細呂木A・吉崎・新郷
15（火）	坪江A・剱岳
17（木）	囲碁
18（金）	坪江B・里方・本荘
21（月）	カラオケ・スコップ三味線
22（火）	伊井・北潟・温泉・山方

坪江地区、細呂木地区の内訳は次のとおりです。
坪江A：中川・東田中・瓜生・南疋田・北疋田・次郎丸・御簾尾・北野・北・前谷・上野
坪江B：笹岡・熊坂・下金屋・畝市野々・牛ノ谷・名泉郷
細呂木A：滝・青ノ木・坂口・蓮ケ浦・細呂木・橋屋・樋山・細呂木駅前
細呂木B：山西方寺・柿原・山十楽・宮谷・指中・沢・嫁威・日の出・清王

問合せ あわら市社会福祉協議会 ☎73-2253

リサイクルバンク

情報が更新されている場合がありますので、お問い合わせください。

《ゆずります》
ベビーバス、折畳ベッドフレーム、自転車（大人用）、テレビ

《ゆずってください》
自転車（小学校高学年男児用）、芦原小学校男子制服・体操服（150cm）

問合せ 生活環境課 ☎73-8017

アフレアからお知らせ！



しめ飾り作り教室

毎年恒例のしめ飾り作り教室を開催します。福を結び、想いを結ぶ。新しい年を迎える準備に、しめ飾りを手作りしてみませんか。

▲申込みはこちら

とき 12月25日（金）9時30分～11時30分
ところ 中央公民館
材料費 1,200円　**定員** 15人
持ち物 軍手・持ち帰り用袋
当日は、汚れてもよい服装でお越しください。
問合せ 中央公民館 ☎73-2000



満タン＆灯油プラス１缶運動

台風や地震、大雪などの災害が発生すると、ガソリンなどの燃料が入手しにくくなる場合があります。万が一の事態に備え、「車の燃料は常に満タンにしておく」「灯油は１缶多めに備蓄しておく」ことを、日頃から心がけましょう。

問合せ 福井県石油商業組合 ☎34-3151

▲ホームページ

おはなしホイホイ クリスマス会

おはなしホイホイのボランティアの皆さんによるクリスマス会を開催します。一緒にクリスマスを楽しみましょう。

とき 12月5日（土）（午前の部）10時30分～11時30分
（午後の部）14時～15時
※時間内の出入りは自由です。
ところ 金津本陣ＩＫＯＳＳＡ３階 和室
対象 幼児・小学生とその家族
内容 絵本、紙芝居、手遊び など　**参加費** 無料
問合せ 金津図書館 ☎73-1011

11月は「労働保険未手続事業一掃強化期間」です

労働保険とは、「労災保険」と「雇用保険」を総称したものです。常勤、パート、アルバイト、スポットワークなど、雇用形態にかかわらず、労働者を１人でも雇用している事業主は、原則として労働保険の加入手続きが必要です。

厚生労働省では、11月を「労働保険未手続事業一掃強化期間」と定め、未加入事業の解消に向けた集中的な啓発活動を全国で実施しています。

問合せ 福井労働局 労働保険徴収室 ☎22-0112

ベビー誕生

R8.10.1～10.31　届出順　＜敬称略＞

氏名	性別	お父さん・お母さん	行政区
平井 朔（さく）	男	展洋　みき	翠明
石川 律稀（りつき）	男	恵太　綾	東
下方 李莉（りり）	女	健大　未稀	二面温泉
秀真 明希（あき）	男	幹弥　優七	伊井

◆「声の広報」をご希望の人は、あわら市社会福祉協議会（☎73-2253）へ
◆市公式YouTubeで「声の広報」の配信を始めました！二次元コードを読み取りご利用ください。

YouTube ▶

観光協会通信 HAPPY



あわら市観光協会から、旬のお知らせをお届けします。

あわらファンクラブ会員募集中！
宿泊補助券が当たる抽選会を開催♪

11月6日（金）、越前がに漁が解禁！冬の福井を代表する味覚「越前がに」を、あわら温泉でゆったりと楽しんでみませんか？「ぜひ、あわら温泉に泊まって越前がにを味わっていただきたい！」そんな思いを込めて、あわら温泉での宿泊に利用できる宿泊補助券が抽選で当たる、**あわらファンクラブメール会員限定抽選会**を実施します！

賞品 あわら温泉宿泊補助券（3万円分）　2名様
抽選日 11月24日（火）予定
申込み 【期限】11月23日（月・祝）
二次元コードからお申し込みください。

※すでにあわらファンクラブメール会員の人は、自動エントリーとなります。
※あわらファンクラブは、入会金・年会費無料で登録できます。会員の皆さんには、毎月のイベント情報やプレゼント抽選会などのお得な情報をメールでお届けしています。（会員数6,700人〈10月末現在〉）



▲ホームページ

問合せ （一社）あわら市観光協会 ☎78-6767（平日 8時30分～17時）

編集後記

姉妹都市・高知県香美市で10月17日・18日に開催された「刃物まつり」に、広報と物販のため参加してきました。学生時代以来の物販だったので少し緊張していましたが、来場者の皆さんが福井県やあわら市に興味を持ってブースに立ち寄り、気さくに話しかけてくださったおかげで、楽しくPRすることができました。香美市の皆さんの温かい人柄にも触れ、心に残る2日間となりました。来年、香美市の皆さんが交流事業などであわら市を訪れた際には、今度は私たちがおもてなしの心でお迎えしたいと思います。（真）

12月　くらしのカレンダー

資 資源ごみ収集日（空き缶・空き瓶・ペットボトル・スプレー缶）
不・プラ 燃やせないごみ収集日 資源プラスチック収集日
粗 粗大ごみ持ち込み日 8:30 ～ 16:30 広域圏清掃センター ☎74-1314

日	月	火	水	木	金	土
あわら市の人口 **25,580人**（－37） 令和8年11月1日現在 男 12,264人（－14） 女 13,316人（－23） 世帯数 10,545世帯（＋1） （ ）は前月比		**1** 市民課延長窓口（証明書発行・マイナンバーカード） 19:00まで 市民課	**2** 不・プラ 読み聞かせ会 11:10～11:30 新郷小学校	**3**	**4**	**5** 土曜開放デー 9:00～12:00 金津こども園 おはなしホイホイクリスマス会 10:30～11:30、14:00～15:00 金津本陣 IKKOSA
6 市民健診（一般・肺・胃） 8:30～10:00 保健センター 人権相談 12:00～13:00 中央公民館 休日当番医 内こしの医院（三国）☎81-6655 内クリニックはるさか（春江）☎58-0180 外宮崎病院（三国）☎82-1002	**7**	**8** 市民課延長窓口（証明書発行・マイナンバーカード） 19:00まで 市民課 行政相談 13:00～15:00 金津本陣IKOSSA すこやかクラブ 13:30～15:00 中央公民館	**9** 資 WARA リズム 13:30～14:15 本荘公民館 すこやかクラブ 14:00～15:30 保健センター	**10** ベビーサロン 13:30～15:30 保健センター すこやかクラブ 13:30～15:00 湯のまち公民館	**11** 脳活性化教室 9:30～11:30 保健センター	**12** おはなしホイホイ 15:00～15:30 金津図書館
13 粗 市民課休日窓口（完全予約制） （マイナンバーカードの申請と交付のみ） 9:00～12:00 市民課 休日当番医 内坂井医院（あわら）☎77-3060 内豊田内科医院（春江）☎51-8181 外友田医院（春江）☎51-0343	**14** 無料法律相談（予約制 ☎73-2253） 13:00～16:00 湯のまち公民館 結婚相談 13:30～15:30 いきいきテラスいちひめ	**15** 農地法に基づく許可申請締切 市民課延長窓口（証明書発行・マイナンバーカード） 19:00まで 市民課 こころの相談（予約制 ☎73-8023） 10:00～12:00 保健センター	**16** 不・プラ 行政相談 13：00～15：00 セントピアあわら 離乳食個別相談会 13:30～14:30 保健センター はっぴー教室 13:30～15:00 保健センター	**17** 1歳6カ月児健診 13:00～14:15(受付) 保健センター 2歳児歯科健診 14:00～14:15(受付) 保健センター	**18**	**19** おはなしホイホイ 10:30～11:00 金津図書館 わくわく BOX おはなし会 11:00～11:30 芦原図書館
20 パパ応援デー「英語リトミクス」 10:00～10:45 金津こども園 休日当番医 内向坂内科医院（三国）☎81-2255 内藤田神経内科病院（丸岡）☎67-1120 外木村病院（あわら）☎73-3323	**21**	**22** 市民課延長窓口（証明書発行・マイナンバーカード） 19:00まで 市民課 すこやかクラブ 13:30～15:00 中央公民館	**23** 資 誕生会 10:00～10:30 新郷小学校 すこやかクラブ 14:00～15:30 保健センター	**24** すこやかクラブ 13:30～15:00 湯のまち公民館 ベビーサロン 13:30～15:30 保健センター	**25** 脳活性化教室 9:30～11:30 保健センター クリスマス会と冬の歌声コンサート 10:00～11:00 湯のまち公民館	**26** いこっさ！おはなしの森 10:30～11:00 金津図書館
27 粗 結婚相談 13:30～15:30 中央公民館 休日当番医 内大嶋医院（三国）☎82-6677 内もとお耳鼻咽喉科クリニック（春江）☎50-0618 外春江病院（春江）☎51-0029	**28**	**29** 官公庁年末休業期間 清掃センター年末受入日（8時30分～16時30分） ※燃やせないごみ、資源ごみ（廃プラスチック）の収集はありません。	**30**	**31** 休日当番医 内国立あわら病院（あわら）☎79-1211 外加納病院（あわら）☎73-1001	**納期限** **12月25日** 固定資産税（第3期） 国民健康保険税（第6期） ・口座振替日は納期限日 ・再振替は翌月15日 （休日の場合は翌営業日）	

市庁舎太陽光パネル発電量
（10月1日～10月31日）
積算発電電力量　1,838 kWh
CO_2 削減量　578 kg-CO_2
■ 問合せ　生活環境課 ☎73-8018

休日当番医
診療時間　9:00～17:00
当番医が変更されている場合がありますので、消防署（☎51-0119）にお問い合わせの上受診されるようお願いします。時間外の急患は、消防署へご連絡ください。

大人救急医療電話相談
急病やケガの際に救急要請の要否や受診のタイミングなどについてアドバイスします。
相談時間　24時間365日
☎＃7119（28-2155）

子ども救急医療電話相談
急病やケガの対処法、受診のタイミングなどについてアドバイスします。
相談時間　月～金 19:00～翌朝9:00
土　13:00～翌朝9:00
日・祝 9:00～翌朝9:00
☎＃8000（25-9955）

防災情報はこちら
Yahoo! 防災速報アプリ
避難所開設など「自治体からの緊急情報」を配信。
Android用　iOS用
防災メール配信サービス
あわら市からの防災情報を配信中。
災害情報テレフォンサービス
☎050-5536-6029（自動案内）
聞き取りにくかった防災行政無線の内容を確認可能。

発行／あわら市　編集／創造戦略部政策広報課 〒919-0692 福井県あわら市市姫三丁目1番1号 ☎0776-73-1221（代表） FAX 0776-73-1350 E-mail seisaku@city.awara.lg.jp ホームページ https://www.city.awara.lg.jp/
PRINTED WITH SOY INK